

すくすく

インフルエンザについて



気温が低下し、空気が乾燥してくると様々な感染症が流行します。
インフルエンザは感染力も強く、毎年流行するため早めの対策が必要です。

全身倦怠感、筋肉や関節の痛み。
2～3日で熱が下がっても全身症状、
は1週間ほど続く。
咽頭痛・咳・くしゃみ・鼻水・嘔吐・下痢

合併症
肺炎・中耳炎・脳症

食欲不振

突然の高熱



インフルエンザの迅速検査は、発熱後 12 時間～24 時間経過してから行うことが望ましいとされています。しかし抗インフルエンザ薬が有効なのは、発症後 48 時間以内なので遅すぎても早すぎても検査や治療のタイミングを逸してしまいます。
また、一度陰性の反応であっても再度検査して陽性反応がでる場合もあります。
保育園で流行している、同居のご家族で罹患している方がいるなどの場合感染している可能性は高いので、医師と相談のうえ再度検査を受けることを検討してみてもよいかもしれません。
インフルエンザと溶連菌感染症などの別の感染症を併発している場合もあります。

- 予防チェックリスト
- 予防接種は10月～12月の間に2回接種する。(13歳未満2回接種)
 - 手洗い・うがいを心がける。
 - 温度・湿度・換気に気をつける。
 - バランスのよい食事と十分な睡眠で生活リズムを整える。

* 予防接種をしてもインフルエンザにかかることもあります。重症化は防げるといわれています。
1歳未満児は抗体が付きにくいといわれているので接種をおすすめしないこともあるようです。
卵アレルギーのお子様は接種について医師とご相談ください。

保育園・幼稚園の登園基準 ★病児保育感染症ガイドラインより

発熱期間	0日	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日
2日間	👎	👎	😊	😊	😊	😊	🏠			
3日間	👎	👎	👎	😊	😊	😊	😊	🏠		
4日間	👎	👎	👎	👎	😊	😊	😊	😊	🏠	
5日間	👎	👎	👎	👎	👎	😊	😊	😊	😊	🏠

発熱初日

解熱

2日目

登園 OK

👎 ... 発熱

😊 ... 発熱なし

🏠 ... 登園可能



* 熱は下がっても、感染力はまだ残っています。
医師の登園許可が出てから登園してください。